



「2019年3月期第3四半期決算」の補足説明資料です。  
どうぞ、ご覧ください。

## 2019年3月期 第3四半期 決算概要

アドソル日進の取組み

2019年3月期 重点施策と業績見通し

新・中期経営計画 Vision2021

2

ご覧の項目について、  
ご説明いたします。

まずは、  
「2019年3月期、第3四半期決算概要」から、  
ご説明いたします。

**最高売上・最高利益 更新!****売上高** 89億46百万円 (前期比 +**11.2%**)**営業利益** 7億93百万円 (前期比 +**22.3%**)■ **通期業績予想**に対する**進捗率**売上高 : 77.8%営業利益 : 90.2%

※ ご参考 2019年3月期 業績予想 売上高：115億円／営業利益：8.8億円

3

2019年3月期第3四半期、  
業績の総括です。

売上高は、「11.2%」増の  
「89億46百万円」、  
営業利益は、「22.3%」増の  
「7億93百万円」と  
最高売上と、最高利益を更新することが出来ました。

「通期業績予想」に対する「営業利益 進捗率」が  
「90%」を超過しており、  
また、  
受注状況も好調なことから  
現在、期末見通の精査を行っております。

期末見通しがまとまり次第、  
公表してまいりたいと存じます。

◆ エネルギー・次世代自動車 好調!

	2018/3期3Q		2019/3期3Q		前年同期比		
	実績	構成比%	実績	構成比%	増減額	変動P	増減率%
(単位: 百万円)							
売上高	8,045	-	8,946	-	901	-	11.2
売上総利益	1,897	23.6	2,135	23.9	238	0.3	12.6
販売管理費	1,248	15.5	1,342	15.0	93	△0.5	7.5
営業利益	649	8.1	793	8.9	144	0.8	22.3
経常利益	663	8.2	786	8.8	123	0.6	18.6
四半期純利益	452	5.6	544	6.1	92	0.5	20.4
E P S (円)	49.9	-	60.1	-	10.2	-	20.4

4

損益計算書の概要は、  
ご覧の通りです。

- ・「売上総利益率」は、  
「0.3ポイント」アップの、  
「23.9%」、
- ・それに対して、「販売管理費比率」は、  
「0.5ポイント」減少し、
- ・「営業利益率」は、「8.9%」と、  
「0.8ポイント」アップしました。

今後も、  
「収益性の向上」に努めると共に、  
2020年以降を見据えた「投資」も、  
しっかり、実施して参りたいと考えております。

# セグメント別売上高

- ◆ 社会インフラ事業 : エネルギー（電力・ガス）拡大
- ◆ 先進インダストリー事業 : 次世代自動車（先進EV、自動運転）拡大
- ◆ IoX総合エンジニアリング事業 : IoT、セキュリティ堅調

	2018/3期3Q		2019/3期3Q		前年同期比		
	実績	構成比%	実績	構成比%	増減額	変動P	増減率%
(単位: 百万円)							
売上高	8,045	-	8,946	-	901	-	11.2
社会インフラ事業	5,149	64.0	5,311	59.4	162	△4.6	3.2
エネルギー	3,492	43.4	4,044	45.2	551	1.8	15.8
交通・運輸	988	12.3	677	7.6	△310	△4.7	△31.5
公共	159	2.0	111	1.2	△47	△0.8	△30.1
通信・ネットワーク	509	6.3	478	5.4	△30	△0.9	△5.9
先進インダストリー事業	2,895	36.0	3,635	40.6	739	4.6	25.5
制御システム	1,134	14.1	1,561	17.5	426	3.4	37.6
基盤システム	1,370	17.0	1,473	16.5	103	△0.5	7.6
ソリューション	390	4.9	599	6.7	208	1.8	53.5
(内、IoX総合エンジニアリング事業)	2,658	33.0	2,953	33.0	294	±0.0	11.1

5

セグメント別の概要は、ご覧の通りです。

「社会インフラ事業」では、  
電力・ガスの「エネルギー分野」が、

また、  
「先進インダストリー事業」では、  
次世代自動車などの、  
「制御システム分野」が、

それぞれ好調に推移しました。

それでは、次項以降で、  
詳細の、ご説明をいたします。

## 受注状況

- エネルギー
  - 電力関連のベースロード化（自由化、分社化）
  - ガス関連拡大（自由化、設備関連、サービスシステム他）
- 交通・運輸
  - 宇宙関連は、計画通り推移
- 公共
  - 防災関連は、次案件の端境期
- 通信・ネットワーク
  - 次世代通信（5G）が、計画通り推移



まず、「社会インフラ事業」ですが、

- ・「エネルギー分野」は、  
電力・ガスの、「自由化、分社化」や、「新サービスの創出」等、  
旺盛な需要を取込み、拡大しました。
- ・「交通・運輸分野」は、  
「宇宙関連」が、計画通り推移しました。
- ・「公共分野」は、  
前期あった「防災関連」が終了し、減少しました。
- ・「通信・ネットワーク分野」では、  
「次世代通信:5G」等が、計画通り推移しました。

結果、

売上高は、

「 3.2%増 」の「 53億11百万円 」、

また、受注残高は、

「 16.3%増 」の「 16億57百万円 」となりました。

受注状況

- 制御システム
  - 次世代自動車（先進EV、自動運転等）関連への対応に注力
  - メディカル関連：多拠点・分散開発推進
  - IoT関連（基盤関連）が拡大
- 基盤システム
  - 決済基盤システム（新規）拡大
- ソリューション
  - セキュリティ・コンサルティング関連が継続
  - LynxSECURE 採用（IoTシステム関連、公共ネットワーク）
  - 地理情報（GIS）が堅調



続いて、「先進インダストリー事業」ですが、

- ・「制御システム分野」では、先進EVや自動運転等の次世代自動車関連が拡大し、メディカル関連、IoT基盤関連等も堅調に推移しました。
- ・「基盤システム分野」では、前期に新たに参画した「決済基盤システム関連」が、拡大しました。
- ・「ソリューション分野」では、コンサルティング・サービスが堅調に推移し、IoTセキュリティのLynxSECUREの、提供・採用も、進みました。

以上の結果、売上高は、

「25.5%増」の「36億35百万円」、  
 また、受注残高は、  
 「9億12百万円」となりました。

受注状況

- 先進的なIoTデバイス制御関連 (次世代自動車等)  
IoTプラットフォーム関連  
AIシステム参画
- セキュリティ・ソリューション (コンサルティング、LynxSECURE) 堅調に推移

成長  
ドライバー!



8

続いて、「IoX総合エンジニアリング事業」です

- ・「IoT関連」では、  
「つながる車」等をテーマにした、  
「次世代自動車関連」や、  
「IoT・プラットフォーム関連」、  
「GIS(地理情報システム)」等が  
拡大しました。
- ・「セキュリティ関連」では、  
「コンサルティング・サービス」が堅調に推移し、  
また、セキュリティ・ソリューション:LynxSECUREが、  
公共ネットワーク系に続き、採用されました。

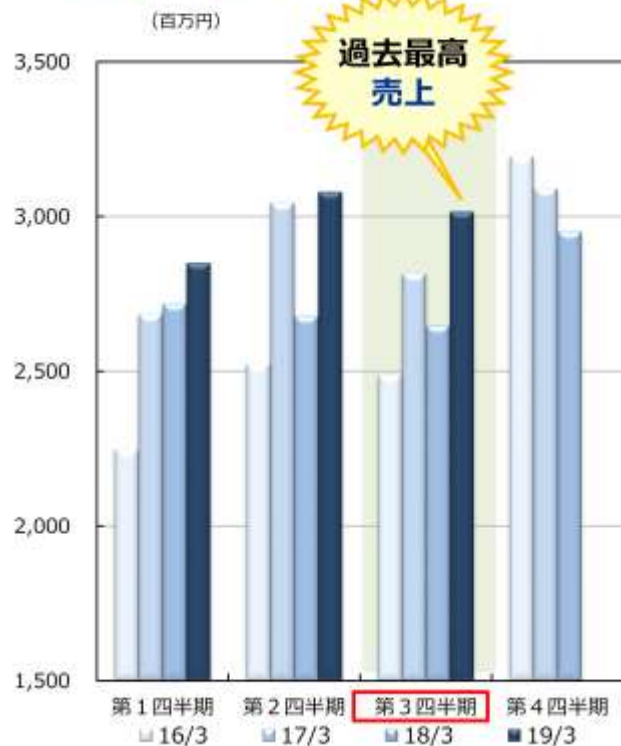
以上の結果、売上高は、  
「11.1%増」の「29億53百万円」となりました。

引き続き、IoTへの取り組みを推進し、  
「Society5.0」の実現に、  
貢献してまいります。



## 売上高

● エネルギー分野 拡大



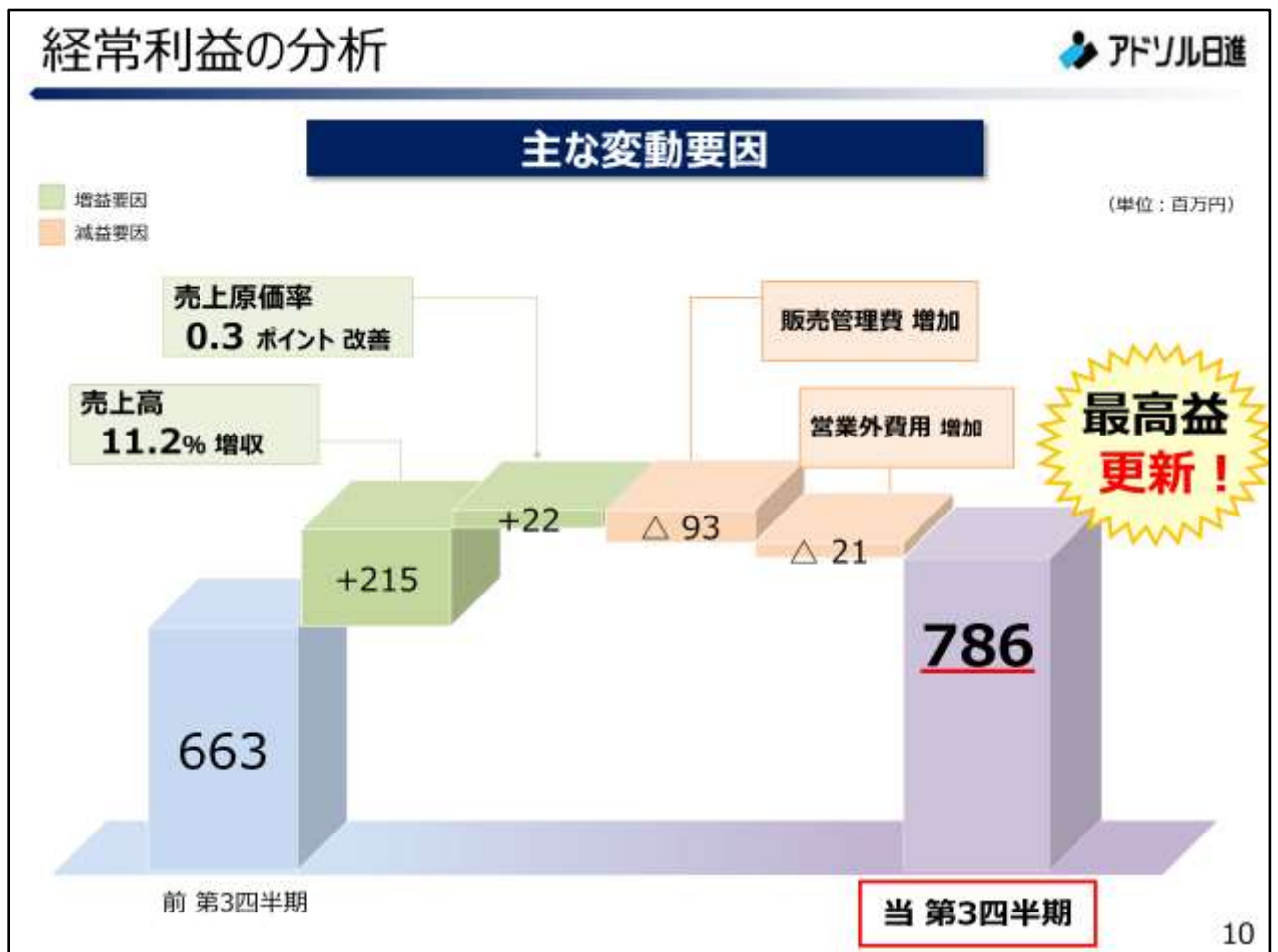
## 受注残高

● 受注残高 **25億円** 超過



四半期毎の「売上高」と「受注残高」は、  
ご覧の通りです。

第3四半期単体でも、  
「過去最高の売上」と、  
「過去最高の受注残高」を、  
更新することができました。



続いて、経常利益の分析です。

「増収効果」と、  
「原価率」や「販管費率」の  
改善等により、

「 7億86百万円 」と、「過去最高」を更新しました。

# 貸借対照表(前期末比較)

## 資産

● 総資産：60 億円

(単位：百万円)

■ 流動資産 ■ 固定資産



## 負債・純資産

● 自己資本比率：60.9% (5.9%上昇)

(単位：百万円)

■ 流動負債 ■ 固定負債 ■ 純資産



貸借対照表は、ご覧の通りです。

総資産は、「60 億円」となり、  
また、  
自己資本比率は、「60.9%」と、  
健全な財務内容となっております。

2019年3月期 第3四半期 決算概要

## アドソル日進の取組み

2019年3月期 重点施策と業績見通し

新・中期経営計画 Vision2021

12

次に、  
今期を中心に、  
当社の取組みをご紹介します。

## 「IoT時代のセキュリティ・フォーラム 2018」 4年連続

400名



## プログラム

## ■ キーノートスピーチ

arm

VP, Charlene A. Marini氏

XILINX

Director, Daniel Isaacs氏

## ■ 講演

LYNX SOFTWARE

VP, Arun Subbarao氏

アドソル日進

IoTシステム事業部長 片山 健児

## ■ 個別セッション

アドソル日進 / ラック社 / ニューテック社

## 概要

◆ 日時 2018年10月12日 12:00~18:00

◆ 会場 グランドプリンスホテル高輪 (東京都港区高輪 3-13-1)

◆ 主催 アドソル日進



## 展示会



アドソル日進 / ラック社 / ニューテック社 / たけびし社  
 コニカミノルタ社 / パナソニック社 / ミツイワ社  
 ウェブルート社 / GKI社 / Top Out Human Capital社

13

まず、昨年「10月」には、「4年連続」となる、「IoT時代のセキュリティ・フォーラム2018」を開催しました。

今回は、「欧・米」から、半導体の「アーム社」、と「ザイリンクス社」で、「IoT」や、「セキュリティ」ビジネスを推進するお二方に、講演をいただきました。

また、「11社の協賛各社様」からも最先端の「IoTセキュリティ」に関する講演や、展示をいただきました。

「400名」を超えるお客様をお迎えし、大変大きな反響を頂きました。

Lynx **セキュア** **ゲートウェイ**


**介護分野**

「隔離」と「遮断」で、  
ITとOTを、安心・安全に接続！



Lynx **セキュア** **アダプター**


**工場のIoT**

「工場」と「ITネットワーク」接続！  
片方向通信で、IoT化を実現



Lynx **セキュア** **ログサーバー**


**IoT工場  
生産効率化**

「工場」のリアルタイム・データと、ログ収集  
IoTと、AI分析で業務効率化！データ保護！



14

それではここで、  
この、フォーラムで、  
当社が展示・ご紹介した  
ソリューションのいくつかを  
ご紹介いたします。

いずれも、IoTシステムに必要な  
セキュリティを兼ね備えた、  
ソリューションです。

一番上の、「セキュアゲートウェイ」が、  
お客様の介護分野の製品で採用されるなど、

「工場」や、「IoT」をキーワードにした、  
採用や、PoC(実証実験)が、始まっています。

LynxSECURE 最新OS 5.0.0  
**セキュア レガシー for Windows**



「隔離」と「遮断」で、  
 サポート切れ・レガシーOS 安全利用！

**エネルギー企業**

**採用!**



LynxSECURE 最新OS 5.0.0  
**ARM 版 LynxSECURE**



アームユーザー待望！  
**Arm**上で、**Linux**と **リアルタイムOS**統合

**車載・重工業・  
 エネルギー・  
 ネットワーク**



**SUN MAP**  
 GIS (地理情報システム)  
 地図情報と、さまざまな情報の融合で  
 見える化と、効率化を実現！

クラウドの導入セキュリティ  
**QACCESS**

**特許！電界通信**  
 無線通信技術で高セキュリティ、  
 ピンポイント認証！



**位置検知システム**  
 無線通信技術で、人・モノの位置把握  
 確認と、作業の無駄をカット！



**テスト自動化！**  
 工数削減、ミスゼロ、品質UP！

次のページですが、

サポートが切れた旧OSを  
 安全に、利用することができる  
 「セキュア・レガシー」は、  
 「大手エネルギー企業」様で、  
 ご採用頂きました。

また、「IoT機器」で大きなシェアを持つ  
 Arm社のチップに対応した  
 LynxSECUREも  
 リリースしております。

「フォーラム・セミナー・展示会」へ、積極的に参加

- ◆ RSA Conference 2018   
 (2018/4/16~20 米国 サンフランシスコ)
- ◆ 地理情報システム学会 (IoT×GIS分科会)  
 (2018/6/29 当社 セミナールーム)
- ◆ JUASスクエア 2018  
 (2018/9/6~7 ハイアットリージェンシー東京)
- ◆ IoT World Conference 東京 2018 ~秋~  
 (2018/9/14 JPタワーホール)
- ◆ フードセーフティジャパン2018  
 (紀文フレッシュシステム社、2018/9/26~28 東京ビッグサイト)
- ◆ ET & IoT Tecnology2018  
 (スマートジャパンアライアンス、2018/11/14~16 パシフィコ横浜)
- ◆ 慶應義塾大学SFC Open Research Forum 2018  
 (巖研究室、2018/11/22~23 六本木ミッドタウン)



16

このフォーラムに加え、

提案活動の強化として、

米国、サンフランシスコでの、  
 世界最大のセキュリティ専門カンファレンスである、  
 「RSAカンファレンス」のほか、

各種のフォーラム・セミナー・展示会へ参加し、

当社独自の  
 スマート・ソリューションや  
 セキュリティ・ソリューションの訴求と、  
 当社ブランドの向上を  
 図っております。



◆**包括契約締結**

- ・米国Lynx社の「**全製品**」
- ・国内総代理店（**独占販売**）
- ・トータル・サポート
- ・ロングラン・サポート



**IoT機器を守る**

- IoT機器ソリューション  
OS選定、セキュリティ設計
- ワンストップ  
企画・設計・開発・販売・保守

(2018年4月18日リリース)



**アドソル日進**  
**国内総代理店**  
**独占販売**



- メーカー、ベンダー
- オフィス、工場、病院
- IoTセキュリティ

17

IoT、セキュリティへの取組みとしては、

昨年4月に、

「IoTセキュリティ・サービス」を、更に強化する為、

米国Lynx社と、

「セキュリティ・ソリューション: LynxSECURE」や、

「IoT機器向け組込みOS」等、

「全てのIoTソリューション」を、

当社が日本国内で独占提供する、

包括契約を締結しました。

・「オフィス」「工場」「病院」等の、

「IoT・セキュリティ」、

・「産業機器」「医療・介護機器」等の

「デバイス・セキュリティ」、

・「重要インフラ」の

「ネットワーク・セキュリティ」等、

「IoTのセキュリティ」を、ワンストップで

ご提供してまいります

次世代IoT機器向け 組み込み「マルチコア制御システム」



・立命館大学：毛利研究室

国内最先端の研究 ⇒ オペレーティングシステム（OS）など、  
「システムソフトウェア」「セキュリティ」「ネットワーク」分野

次世代IoT・デバイス



組み込み  
マルチコア制御システム



(2018年9月：当社にて)

次世代のIoTシステムに向けた取り組みとして、  
昨年9月、  
OSやセキュリティ等で最先端の研究をされている  
立命館大学の「毛利研究室」と、

次世代のIoT機器での活用が見込まれる  
「マルチコア制御システム」の  
産学連携・共同研究がスタートしました。

この研究では、  
「IoT機器に搭載されるCPUの効率化」の  
実現に向け、  
「マルチコア」をキーワードに、

「IoT向けプラットフォーム」の研究・開発や、  
「IoT機器向け組み込みシステム」に関連する  
「次世代技術」を探求し、

新たな強みやソリューションの創出を目指します。

「最先端R&D：米国」「グローバル開発：中国2拠点・ベトナム3拠点」



グローバル戦略では、

米国、子会社の「サンノゼR&Dセンター」を通じて、  
 「IoT・セキュリティ」での、  
 最先端技術のキャッチアップと、  
 ビジネスへの展開を  
 図ってまいります。

また、  
 増加するICT需要に応えるための、  
 開発体制を、  
 「中国2拠点」、「ベトナム3拠点」の、  
 「アセアン地域」で、確立しています。

ベトナム・ダナン拠点 リニューアル

住所：  
02 Quang Trung, Thanh Thang Ward,  
Hai Chau District, Da Nang City  
VIETNAM ,  
10thFloor, DaNang Software Park  
ダナンソフトウェアパークビル 10F

ベトナム・ダナン

ハノイ

ダナン

ホーチミン

copyright ICT-worldwide All Rights Reserved

20

昨年10月には、

「グローバル開発体制」の拡充として、  
ベトナムの、ダナン・オフィスを、  
拡張・リニューアルしました。

2020年以降も、  
堅調なICT投資が見込まれる一方で、  
「高品質」、「IT人材の不足」、  
「開発動員力」、「低コスト」などを  
背景に、  
グローバル開発のニーズは、  
ますます高まるものと、考えております。

今後も、開発体制の強化に向け、  
東京、大阪、福岡の国内拠点や、海外拠点の、  
拡充を行っていく方針です。

「上流工程」「高付加価値」へのアライアンス・連携



21

続いて、アライアンス戦略です。

「コンサルティング」、「セキュリティ」、  
「グローバル」、「IoT」  
をキーワードに、  
高度な専門性を有する企業との  
アライアンス戦略を積極的に推進しております。

また、先ほどの立命館大学との共同研究のように、  
産学連携や、  
先進領域での、団体活動、

米国サンノゼR&Dセンターを通じた、  
最先端の技術習得を推進しております。

ヒューマンテクノシステム・グループ「開発体制の強化・拡充」

HTS ヒューマンテクノシステム



アドソル日進

◆幅広いICT領域で協業！！

- ◆ エネルギー（電力・ガス） ◆ 医療関連 ◆ 組込みシステム関連
- ◆ 車載関連 ◆ 旅行関連 ◆ 航空関連 等



2018年12月

2020年以降の ICT投資対応

開発体制強化

協業ビジネスの推進

人材交流（品質、マネジメント力）

< 会社概要 >

- ・設立：1997年6月
- ・代表者：
  - 代表取締役会長 菊池 文彬
  - 代表取締役社長 田上 秀尚
- ・本社：福岡県福岡市
- ・拠点：東京、大阪、愛知、熊本、神奈川、鹿児島
- ・グループ会社：5社
  - ヒューマンテクノシステム
  - ヒューマンテクノシステム津京
  - HTSサイズ、アイブラザ、HTSアクト
- ・URL：<http://hits.kkhts.com/>
- ・事業概要：パッケージ開発・販売、ソフトウェア開発・設計・製造ソリューションサービス、システムコンサルティング

22

昨年10月には、「ヒューマンテクノシステムホールディングス社」と、同社の、「第三者割当増資」の、引受けを含む、「資本・業務提携」を締結しました。

「協業ビジネス」や「人材交流」等を通じて

2020年以降も、底強いICT投資需要への、対応強化を、図ってまいります。

情報システム監査社「セキュリティ・コンサルティング分野」で協業



情報システム監査



アドソル日進

- ・「大企業・グループ会社（グローバル展開企業）」  
「官公庁」向け、サービス展開
- ・システム監査専門会社として創業（日本初）

・本社：大阪市淀川区  
・代表取締役社長：三谷 康之



(2018年7月；当社にて)



また、  
昨年7月には、  
「情報システム監査」社と、

グローバル展開する大手企業、グループ企業様や、  
官公庁向けに

セキュリティ・コンサルティング・サービスの  
提供と  
サービスメニューの開発で  
提携しました。

情報システム監査社と共同した、  
コンサルティングサービスの提供も、  
推進して参ります。

ニューテック社と、「セキュア・シリーズ」搭載 大容量PC開発・販売

「セキュリティ対策」「業務の効率化」を両立！

2018年5月 販売開始！

☆新コンセプト製品☆

ニューテック社が提供するパソコンに、  
「セキュア・シリーズ : セキュア・レスキュー」を搭載

- ・レガシーOSの継続利用
- ・システムの拡充
- ・ストレージの大容量化

レガシーOSを「隔離」  
サイバー攻撃を「遮断」



- ハードウェア仕様：  
CPU：Intel Core i3-6100 3.7GHz2C/4T  
メモリ：8GB  
OS用 SSD：64GB  
データ用 HDD：2TB～10TB (RAID1)  
外形寸法：W154 x D188 x H270
- ハードウェア保守：  
セントバック3年  
(オプションでオンサイト保守選択可能)
- セキュリティ対策：  
セキュア・レスキュー forレガシー

(2018年4月10日リリース)



- ◆株式会社ニューテック
- ・本社：東京都港区
- ・代表取締役社長：柳瀬博文
- ・東証ジャスダック

24

つづいて、製品展開としまして、  
昨年4月には、ストレージ専門メーカーの、  
ニューテック社と、

当社のセキュアシリーズを搭載した  
データを守る  
大容量PCを共同で開発し  
販売を開始しました。

今後も、  
様々な企業様と  
オープンイノベーションによる  
新サービス・製品の開発に  
積極的に取り組んでまいります。



IoT向け 近距離無線「LoRa」パケットキャプチャー **新発売**

「LoRaWAN対応」「全17ch 同時確認可能」

2018年4月 **販売開始!****国内初!**

☆新製品☆

IoT向け製品の、**開発企業様向け**製品開発では … **安価・容易に**、LoRa方式の認証・適合性を判断!設置・利用では … 無線の**通信状況確認**や、**不具合特定**に利用!

(2018年4月5日リリース)



バケットキャプチャー

- ・USB dongle型のバケットキャプチャー
- ・LoRaのパケットをキャプチャー
- ・LoRa WANパケットにも対応
- ・取得したデータを、「Wireshark®」(ネットワーク・アナライザ・ソフトウェア)で表示
- ・1chから最大17chまでを同時にキャプチャリング可能 (上りx8ch, 下りx8ch, ビーコンx1ch)

バケットモニター (Wireshark® 画面)

25

また、  
IoTシステムに必要な不可欠な  
無線通信に関して

製品開発と、IoTシステムの導入を  
飛躍的に効率化させる製品を  
昨年4月に発売しました。

当社のコア・ソリューションの一つである  
「近距離無線通信」での  
サービス拡充にも  
引き続き取り組んでまいります。

2019年3月期 第3四半期 決算概要

アドソル日進の取組み

2019年3月期 重点施策と業績見通し

新・中期経営計画 Vision2021

26

続きまして、  
今期、  
2019年3月期の、  
「重点施策」と「業績見通し」について、  
ご説明いたします。

## 事業領域の拡大

## 社会インフラ事業

- 更新需要の取込み ⇒ 電力・ガス（事業再編・分社化、新規顧客獲得）
- 新領域の開拓・拡大 ⇒ 「宇宙システム」「5G（次世代通信）」「鉄道」

## 先進インダストリー事業

- ものづくりIoT化 ⇒ 「次世代EV自動車」「設備IoT」「医療・介護IoT」
- キャッシュレス ⇒ 「次世代決済・カード」

## 新たな価値の創造・提供に挑戦

## IoX総合エンジニアリング事業

- セキュリティ ⇒ セキュア・IoTプラットフォームの開発・提供  
（デバイス、ゲートウェイ、パッケージ）

## 競争優位の発揮

- グローバル開発体制の強化 ⇒ ベトナム・ダナン + 中国・大連
- 国内開発体制の拡充 ⇒ 大阪・福岡
- 産学連携・共同研究 ⇒ セキュリティ・GIS・マルチコア

まず、「事業領域」の「拡大」ですが、

「社会インフラ事業」では、

本格化するエネルギー会社（電力・ガス）の「分社化対応」で、  
領域拡大を図ると共に、  
電力分野での、「新規顧客開拓」を進めて参ります。

「先進インダストリー事業」では、

「次世代EV自動車」や、「自動運転」等の  
最先端の取り組みを、  
「お客様」と共に、加速させて参ります。

「新たな価値の創造・提供に挑戦」では、

「半導体メーカー」「ハード・ベンダー」「メーカー」様との  
「アライアンス」を進め、「当社独自」の  
「セキュアIoTプラットフォーム」の進化と、  
「早期市場投入」を計画しております。

競争優位の発揮では、

「国内・外」での、「開発体制の強化」に  
積極的に取組むと共に  
「セキュリティ」、「GIS」、「組込みOS」等で、  
「大学」との「共同研究」を推進してまいります。

◆ **9期連続の増益!** ( **過去最高益更新!!** )

(単位:百万円)	2018/3期		2019/3期		前年同期比		
	実績	構成比%	見通し	構成比%	増減額	変動P	増減率%
売上高	10,997	-	<b>11,500</b>	-	502	-	4.6
社会インフラ事業	6,858	62.4	<b>7,050</b>	<b>61.3</b>	192	△1.1	<b>2.8</b>
先進インダストリー事業	4,138	37.6	<b>4,450</b>	<b>38.7</b>	311	1.1	<b>7.5</b>
(内、IoX総合エンジニアリング事業)	3,592	32.6	<b>3,950</b>	<b>34.3</b>	358	1.7	10.0
売上総利益	2,516	22.9	<b>2,650</b>	<b>23.0</b>	133	0.1	5.3
営業利益	832	7.6	<b>880</b>	<b>7.7</b>	47	0.1	5.7
経常利益	857	7.8	<b>890</b>	<b>7.7</b>	32	△0.1	3.8
当期純利益	553	5.0	<b>564</b>	<b>4.9</b>	11	△0.1	1.9

28

2019年3月期の、通期業績見通は、

売上高は 「 115億円 」、  
 営業利益は 「 8億80百万円 」、  
 当期純利益は、「 5億64百万円 」と、  
 「最高益の更新」を見込んでおります。

「通期業績予想」に対する「営業利益進捗率」が  
 「 90% 」を超過しており、  
 また、  
 受注状況も好調なことから  
 現在、期末見通の精査を行っております。

期末見通しがまとまり次第、  
 公表してまいりたいと存じます。

## ◆ 配当方針

- 配当性向 **35%**以上 ( **2** ポイントUP)
- 配当計画 年 **2**回 (中間、期末)

## ◆ 配当予想

(単位：円)	2017/3期	2018/3期	2019/3期
中間	9 (※1)	10	11
期末	11	11	11
年間	20	21	22

(※1) 17/3 中間配当には、東京証券取引所第1部上場記念配当2円を含む。  
2016/10/1付、株式分割1：2を実施。分割を考慮した配当金を表記。

続きまして、  
配当でございます。

配当性向は、「35%以上」、  
株主配当は、「中間・期末の年2回」と、  
しております。

今期は、  
「上期、11円」、  
「下期、11円」と  
増配を予定しております。

## ※ ご参考

今期の配当性向は、「35.2%」の見込みです。

## 対象株主 &amp; 時期

■ 毎年9月30日、3月31日の株主様（年2回）

● 200株以上4,000株未満 : 12月、6月に優待品を発送予定

● 4,000株以上 : 11月、5月にカタログを発送予定

## 優待内容

## ■ 200株以上4,000株未満

「緑の募金」付きQ U Oカードを贈呈

- 200株以上 1,000株未満 500円相当
- 1,000株以上 2,000株未満 1,000円相当
- 2,000株以上 4,000株未満 1,500円相当

## ● 保有期間特典

1年以上で Q U Oカード1枚（500円相当）を  
年間2枚 追加贈呈

## ■ 4,000株以上

- Q U Oカード(3,000円相当) 又は
- 「紀州梅ギフト」から  
選べる株主優待カタログ を贈呈



注、写真はイメージで実際の商品と異なる場合があります。

また、  
「株主還元」として  
「配当」に加え、

「保有株数」に応じた「優待制度」を設けており、  
「梅ギフト」や「クオカード」を

年2回、  
贈呈させていただいております。

2019年3月期 第3四半期 決算概要

アドソル日進の取組み

2019年3月期 重点施策と業績見通し

新・中期経営計画 **Vision2021**

31

続いて、昨年2月に公表しました  
新・中期経営計画Vision2021について  
ご説明致します。



# 中期経営計画

## *Vision2021*







まず、「市場動向」及び「外部環境」の状況ですが、  
「2020年」の「東京オリンピック・パラリンピック」を一つの契機として、  
ご覧の社会インフラは、  
「次世代型」に向けて、現在「移行・更新」が  
始まっております。

「政府」は、「Society5.0」を掲げ、  
その実現に向け、動き出しております。

「Society5.0」では、  
「IoT」を更に進化させ、  
「人」「モノ」「サービス」など  
「あらゆるもの」がつながります。



34

当社は「IoTトップランナー」を目指して  
事業活動を行って参りました。

自動車や鉄道などの自動運転等、  
IoTは急速に進化しており、  
「人・モノ・サービス」が、つながる時代が始まっています。

当社には、  
「特許」や、「先進的なIoTテクノロジー」、  
「サイバー・セキュリティ」  
「社会インフラを中心に、『40年以上』の実績」、  
更に、  
「複数の大学との共同研究」や、  
「米国サンノゼの子会社、R&Dセンターでの先進的な研究」  
「アジア・アセアンでのグローバル開発」  
「半導体メーカー様等とのアライアンス」など、  
差別化要素が多くあります。

これらを活用し、今後、  
社会インフラや産業分野で、  
超スマート社会の  
実現に、貢献できると確信しております。

# IoXで 未来をつなぐ ICTエンジニアリング企業

～ IoTリーディングカンパニー～



35

「新・中期経営計画」の「メイン・コンセプト」は、「IoXで未来をつなぐICTエンジニアリング企業」です。

当社が培ってまいりました、「先進的なIoTテクノロジー」と、「革新的なサイバー・セキュリティ・ソリューション」を「コア」に、「IoT」の「リーディング・カンパニー」を目指して参ります。

2021年3月期の業績目標は、  
 売上高 「 126億円 」  
 営業利益 「 12億円 」としました。

「最先端」の「研究開発」にしっかりと「投資」を行いつつも、「利益で成長する3か年」としたいと思えます。

## 社会インフラ事業

### 領域拡大・拡充

「電力分社化（2020年）」  
 「次世代通信・5G 商用化（2020年）」  
 「ガス会社の分社化」「宇宙システム」「高度道路交通システム」

### 安定した収益確保

「エネルギー（電力・ガス）」「道路・鉄道」  
 「航空」「公共・防災」「通信ネットワーク」

## 先進インダストリー事業

### モノづくりのIoT化

「次世代EV自動車・自動運転」「IoT工場」  
 「産業機器」「設備機器」「医療・介護機器」「ドローン」

### アウトソーシング

「顧客製品を当社センターでフル・サポート」

### キャッシュレス

「次世代決済システム」



36

続いて、事業戦略です。  
 今期より、セグメントを、  
 「社会インフラ事業」と「先進インダストリー事業」に  
 再編しております。

社会インフラ事業では、  
 「電力・ガス」の「分社化」、「5G・次世代通信」、  
 「宇宙システム」、「高度道路交通システム」等を中心に  
 「事業領域」の拡大を図ります。

先進インダストリー事業では、  
 「先進EV自動車」や「自動運転」の先進技術、  
 IoT化が進む「工場」や「医療」  
 更に、「ドローン」等の「成長市場」に、  
 「ものづくりのIoT化」と共に、  
 「サイバー・セキュリティ・ソリューション」で  
 差別化を図ってまいります。



次に、成長戦略をご説明いたします。

「IoTシステム」では、  
「デバイス」や「近距離無線」、「AI」、「ビッグデータ」など、  
様々な「先進技術」が  
必要になります。

さらに、増加するサイバー攻撃に向けて、  
「セキュリティ対策」が、  
重要になってまいります。

当社は、  
「先進技術」と  
「サイバー・セキュリティ」を武器に、  
「IoX総合エンジニアリング事業」を  
ワンストップで提供し、  
「社会インフラ」と  
「先進インダストリー」の  
事業を拡大させてまいります


## 提携戦略

アドソル・グループ（資本提携、M&A、業務提携）


## グローバル戦略

グローバル・デリバリー体制拡充（アジア圏）


## 価値創造戦略

米サンノゼ R&D センター（先進テクノロジー）  
大学・研究機関（共同研究・実証実験）


## 技術戦略

AI・IoTプラットフォーム（クラウド活用）

## 資本政策

資本効率の向上（EPS、株式流動比率）

## コーポレート戦略

働き方改革、人事制度改革、業務改革

## ESGへの取組み

テーマ：エネルギー、水、食糧、防災

その他の

重点戦略ですが、

M&Aや、AI、先進IoT技術、

更に、グローバル対応等、

様々な戦略にももしっかり取り組んでまいります。

また、当社は、環境にも配慮した事業運営を推進して参ります。

ESG、

水や、エネルギー、防災等に関連する

情報システムの研究や開発にも

積極的に取り組んで参ります。

環境にも優しいアドソル日進を、

目指して参ります。

2021年3月期

配当性向 : 35 %以上 ( + 2 ポイントUP !! )

配当金 : 28 円 ( + 7 円 )

E P S : 79 円 ( +20 円 )

2018/3期比



39

続いて、「利益還元方針」です。  
 ご覧の通り、  
 「2010年より」、  
 「連続増配」を「達成」して参りました。

「株主の皆さま」の「ご期待」に  
 お応えできるよう、  
 今期より、「配当性向」は、  
 「2ポイント・アップ」の「35%以上」とし、  
 「2021年3月期」まで、  
 「11期連続増配」を「達成」して参りたい  
 と思います。

また、  
 「2021年3月期」の「配当」は、  
 「2010年」と比べて、「12倍」となる、  
 「一株28円」を計画しております。

◆営業利益目標 **12億円 (44.2% アップ!)**

(単位：百万円)	2019/3期			2021/3期		
	計画	比率%	成長率%	計画	比率%	成長率%
売上高	11,500	-	4.6	<b>12,600</b>	-	<b>14.6</b>
社会インフラ事業	7,050	61.3	2.8	7,350	58.3	7.2
先進インダストリー事業	4,450	38.7	7.5	5,250	41.7	26.9
(内、IoX総合エンジニアリング事業)	3,950	34.3	10.0	5,000	39.7	39.2
営業利益	880	7.7	5.7	<b>1,200</b>	<b>9.5</b>	<b>44.2</b>
経常利益	890	7.7	3.8	1,210	9.6	41.2
当期純利益	564	4.9	1.9	720	5.7	30.2
EPS (円)	62.4	-	1.8	79.7	-	29.7
ROE (%)	16.0	-	-	17.0	-	-
従業員数 (人)	533	-	7.0	600	-	20.4
配当金 (円)	22	-	4.8	28	-	33.3
配当性向 (%)	35.2	-	-	35.1	-	-

※成長率は、2018年3月期末比

40

最後に、経営指標は、ご覧通りです。

2021年3月期の

「売上高」は、「14.6%増」の「126億円」、  
「営業利益」は、「44.2%増」の「12億円」と、

「IoX総合エンジニアリング事業」を  
「成長ドライバー」に、  
「利益」での「成長」を目指してまいります。

以上が、新・中期経営計画のご説明となります。



本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

又、業績等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

■お問合せ先

 **アドソル日進株式会社**

URL <http://www.adniss.jp/>

【本 社】 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川9階、10階

TEL : 03-5796-3131 (代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL : 03-5796-3261

メール : [ir@adniss.jp](mailto:ir@adniss.jp)

以上で、  
**「2019年3月期第3四半期」**  
**決算のご説明を終わらせていただきます**

ありがとうございました。



<事業概要等の資料になります。>  
<ご参照ください。>

## 社会インフラ事業

「エネルギー(電力・ガス)」「道路・鉄道」「航空・宇宙」「公共・防災」「通信ネットワーク」などの社会インフラにおけるシステム・インテグレーション・サービスを展開しています。

### エネルギー分野

電力会社、ガス会社向けの基幹システムや自由化システムなど

### 交通・運輸分野

宇宙、航空、鉄道、道路に関連するICTシステム

### 公共分野

防災、ダム、河川など官公庁や、地方自治体向けのICTシステム

### 通信・ネットワーク分野

次世代通信(5G)など、通信関連のICTシステム

## 先進インダストリー事業

「次世代EV自動車」「産業機器」「設備機器」「医療機器」など、「日本のモノづくり」のIoTの促進と、次世代型の決済システムに関連する、先進的なICTシステムを提供します。

### 制御システム分野

次世代自動車、車載OS、オフィス機器、医療機器、設備機器など、お客様が販売する製品に組み込まれるICTシステム

### 基盤システム分野

決済や、クレジットカード・システムなどの、基盤系ICTシステム

### ソリューション分野

セキュリティや、近距離無線通信、GIS(地理情報システム)等、当社独自のソリューションの提供



社会インフラ事業と  
先進インダストリー事業の  
概要でございます。

## IoX総合エンジニアリング事業

「安心・安全な超スマート社会（Society5.0）」の実現に向け、IoTサイバー・セキュリティ・ソリューションを中核に、AI・ビッグデータ・GIS（地理情報システム）・無線通信等の当社独自のソリューションを提供しています。

### セキュリティ・ソリューション

- ・コンサルティングから、IoT機器向けセキュリティまでを、トータルで提供します。
- ・IoT機器向けセキュリティ・ソリューション：LynxSECURE（リンクスセキュア）
  - 生産工場を守る : SECURE FACTORY
  - オフィスを守る : SECURE RESCUE for Legacy
  - 建設現場を守る : SECURE RESCUE for USB
  - 病院・介護施設を守る : SECURE RESCUE for ClosedNET
- ・フィジカル・セキュリティ（人体通信） ・脆弱性診断サービス
- ・セキュリティ・コンサルティング・サービス（ガバナンス・コンプライアンス）
- ・ネットワーク・セキュリティ ・セキュリティ人材育成・教育サービス など

### 無線通信ソリューション

- ・IoTシステムに必要な不可欠な無線通信を総合的に提供します。
  - uLocation（屋内での位置検知システム）
  - uStack（近距離無線通信 LPWA、Nb-IoT、Zigbee@等）
  - tACCESS（独自特許の、電界通信システム）
  - uLook（電力などの見える化システム）など

### GIS（地理情報システム）

- ・GIS（地理情報システム）の「コンサルティング」「システム開発」「PoC」「ソリューション」などをワンストップで提供します
- ・SUNMAP@ソリューション
  - SUNMAP for Crisis（BCPや危機管理支援）
  - SUNMAP for VRP（配送ルート計画支援）
  - SUNMAP for SER（商圏分析、マーケティング、現地調査ほか） など



IoX総合エンジニアリング事業の概要でございます。

(単位：百万円)	2018/3期1Q		2018/3期2Q		2018/3期3Q		2018/3期4Q		2018/3期	
	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%
<b>売上高</b>	<b>2,718</b>	-	<b>2,678</b>	-	<b>2,647</b>	-	<b>2,951</b>	-	<b>10,997</b>	-
<b>社会インフラ事業</b>	<b>1,822</b>	<b>67.0</b>	<b>1,670</b>	<b>62.4</b>	<b>1,656</b>	<b>62.6</b>	<b>1,695</b>	<b>57.4</b>	<b>6,845</b>	<b>62.2</b>
エネルギー	1,119	41.2	1,176	43.9	1,195	45.2	1,270	43.0	4,763	43.3
交通・運輸	397	14.6	310	11.6	279	10.6	226	7.7	1,214	11.0
公共	83	3.1	42	1.6	33	1.3	82	2.8	241	2.2
通信・ネットワーク	220	8.1	141	5.3	146	5.5	116	3.9	625	5.7
<b>先進インダストリー事業</b>	<b>896</b>	<b>33.0</b>	<b>1,007</b>	<b>37.6</b>	<b>991</b>	<b>37.4</b>	<b>1,256</b>	<b>42.6</b>	<b>4,151</b>	<b>37.8</b>
制御システム	342	12.6	363	13.6	429	16.2	515	17.5	1,650	15.0
基盤システム	446	16.4	481	18.0	442	16.7	509	17.3	1,879	17.1
ソリューション	107	4.0	163	6.0	119	4.5	231	7.8	622	5.7
(内、IoX総合エンジニアリング事業)	<b>863</b>	<b>31.8</b>	<b>888</b>	<b>33.1</b>	<b>907</b>	<b>34.2</b>	<b>943</b>	<b>31.9</b>	<b>3,592</b>	<b>32.7</b>

今期、2019年3月期より  
「社会インフラ事業」「先進インダストリー事業」に、  
セグメント変更しております。

前期(2018年3月期)の  
売上データを、新セグメントに  
組み替えた資料となります。

ご参考ください。